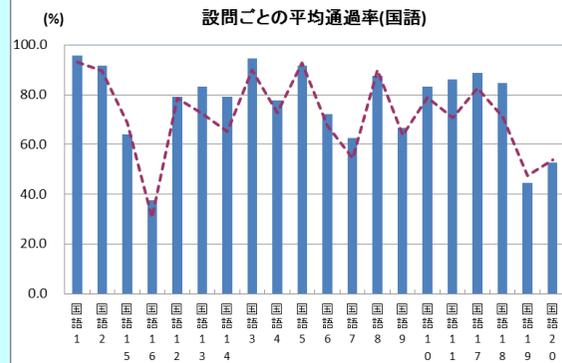
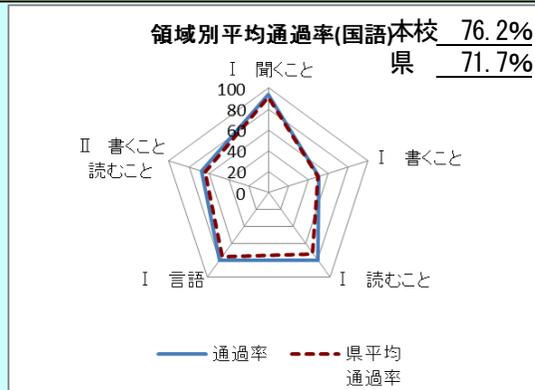
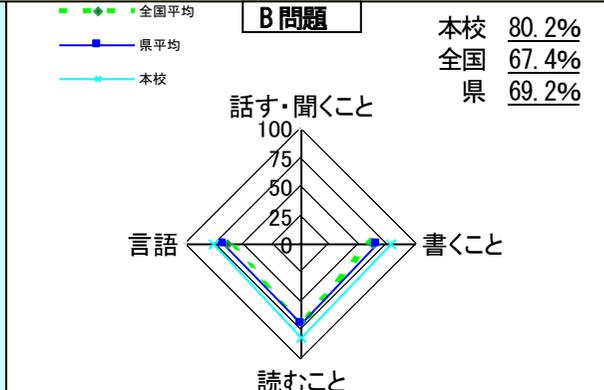
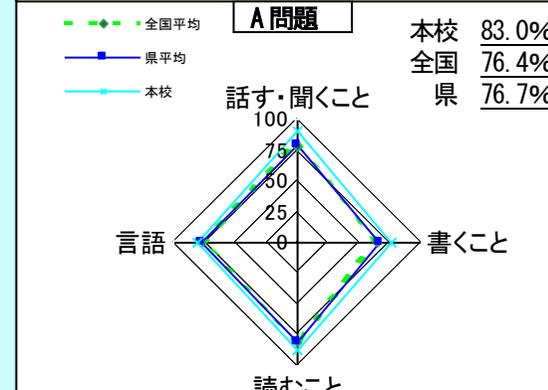


指導方法等の改善計画について〔国語〕

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率



全国学力・学習状況調査 本年度正答率



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

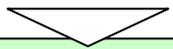
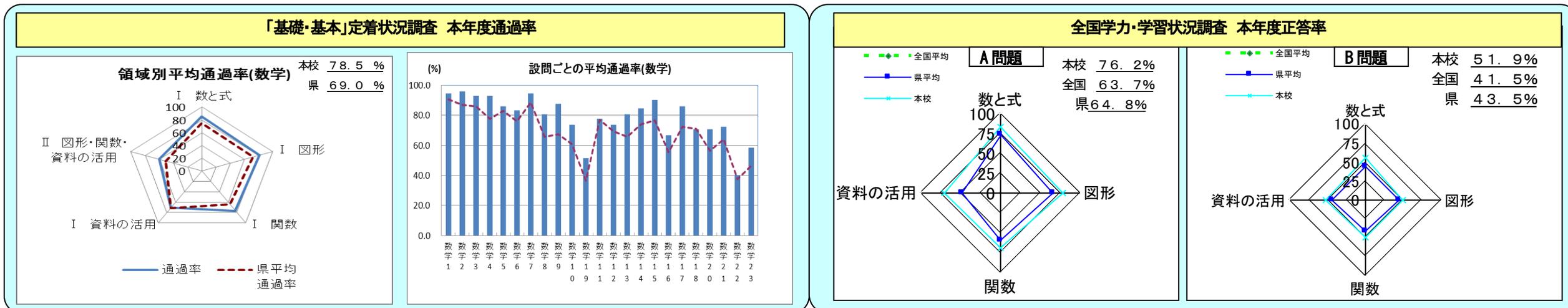
- ◎接続詞を使い、主語を補って、1文を2文に書きかえる問題ができていない。(通過率37.5%)
- ◎提示資料から資料を分析して適切な情報を選択し、その情報をもとに、根拠を明らかにして自分の考えを導き出す問題ができていない。(通過率44.4%)
- ◇比喩を用いた表現を理解しているかどうかを見る問題で、「かすみ」や「雲」がさくらの花をさしている比喩表現であることに気づいていない。43.2%の生徒が「かすみか雲か」に構造の似ている「野山も里も」を選んでいる。(通過率56.8%)

- ◎主語・述語、文と文の関係を確認しながら書くことを意識した指導を行う。
- ◎情報を豊かにし、情報収集の力や適切な情報を取捨選択する力をつけるために、資料を活用した課題を定期的に行う。
- ◇表現の技法に関しては、小学校段階で具体的な表現に即して指導しているが、比喩だけでなく反復・省略・倒置・対句などの表現技法の意味や用法を、その名称とともに改めて指導していく。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 H25「基礎・基本」	2年生 課題	2年生 学年末試験
目標値	60.0%	60.0%	65.0%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%
実施後数値							

◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	3年生 課題試験	3年生 中間試験	3年生 期末試験		3年生 H25「全国学力」		
目標値	60.0%	65.0%	70.0%		80.0%		
実施後数値							

指導方法等の改善計画について〔数学〕



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査 ◇全国学力・学習状況調査

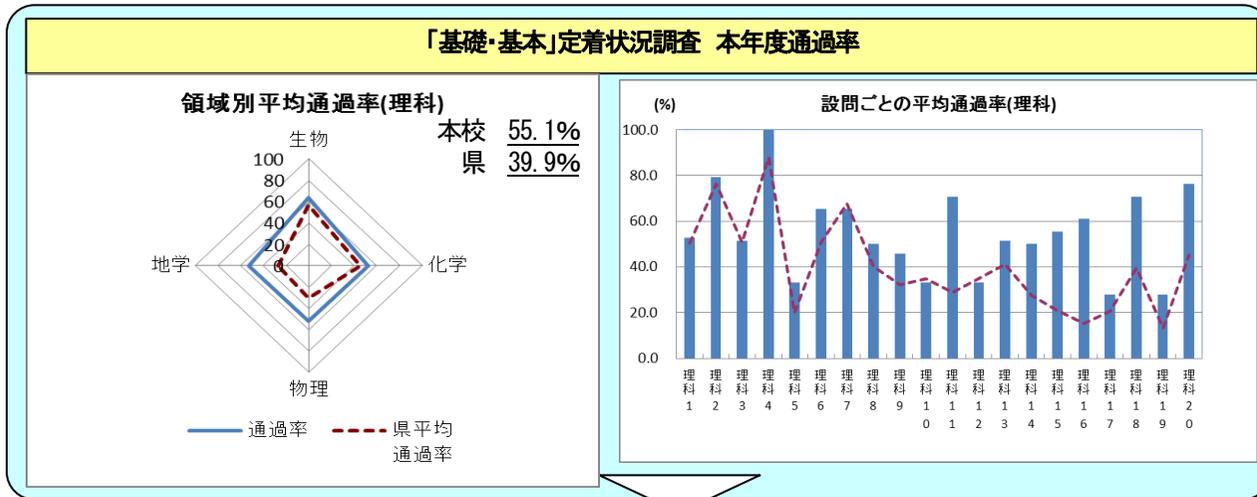
- ◎ 等式の意味が理解できておらず、解答欄にも等号を解答していたり、数量関係の読み取りが不十分で、文字を利用して数量関係を表すことができていない。(通過率55.6%)
- ◎ 条件が与えられた図形から、特別な三角形の性質や定義にあてはめ、分類ができていない。(通過率40.3%)
- ◇ 関数事象を理想化・単純化して、事柄を数学的に捉え、他の事象との関係を考えていることができていない。(通過率25.7%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業)

- ◎ 問題文から数量関係をとらえ、図や表、グラフを利用して表させ、言葉の式から文字の式へとスモールステップで考えさせる、立式しやすいように指導する。
- ◎ 図形の性質と定義を言葉だけで覚えさせるのではなく、実際に作図した図形の観察、操作を通して定理と定義を図とリンクさせながら理解させる。
- ◇ より多くの日常事象の中から、比例・反比例・一次関数になる関係を表やグラフを利用して見つけ出す問題や表やグラフ、式で表された関係から日常事象と関連付けた文章問題を作成させるなど、グラフ、表、式と日常事象を関連付ける課題を通して理解させる。

◎「基礎・基本」	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 課題	2年生 H25「基礎基本」	2年生 学年末試験
目標値	65.0%	65.0%	70.0%	75.0%	75.0%	80.0%	80.0%
実施後数値							

◇全国学力	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	3年生 実力テスト	3年生 中間試験	3年生 期末試験		3年生 H25「全国学力」		
目標値	60.0%	65.0%	70.0%		70.0%		
実施後数値							



重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査

◎①実験結果をもとに分析・解釈し「光合成で二酸化炭素が使われる」という結論を見いだすことができていない。(通過率33.3%)

◎②地層を空間的にとらえ、離れた地点の層を対比し、層の広がり方を見いだすことができていない。(通過率27.8%)

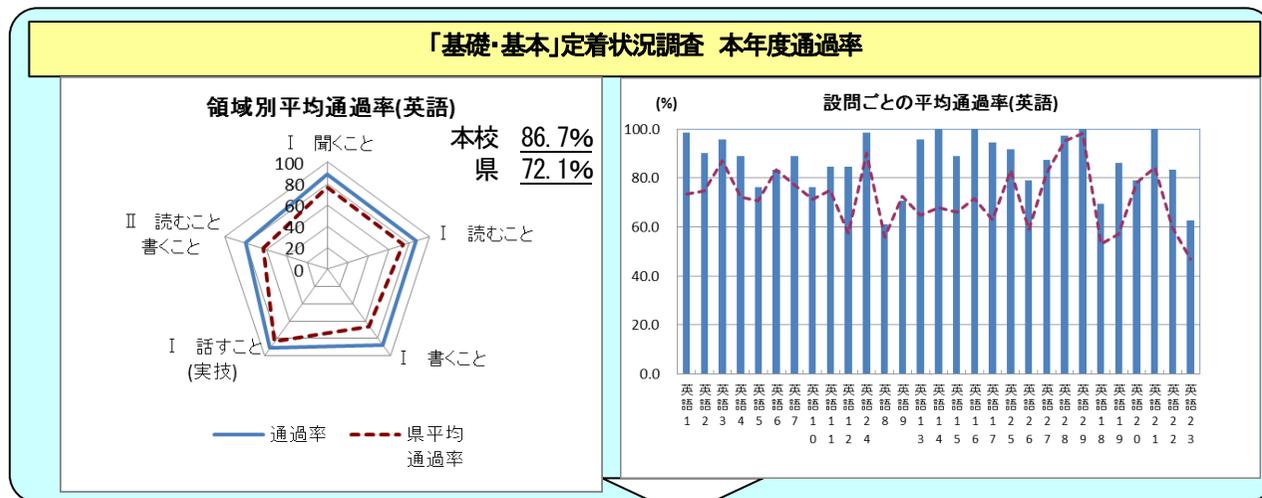
重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

◎①探究の過程を踏まえた授業を積極的に展開する。このような一連の問題解決のプロセスを踏んだ学習を行わせる中で、結果と考察の区別を明確にさせたり、実験結果を科学的に分析し、実験の目的や事実に基づいた結論を導き出したりすることに重点を置いた指導を行う。また、ペアやグループでの活動を積極的に取り入れ、考察を深めさせるとともに科学的な思考力の育成を図る。

◎②観察・実験を行って得られた考え方や結果を、図や表として表現する学習活動を多く取り入れる。また、実物やモデルを用いて視覚的に判断・理解ができるよう、教材や教具の工夫を図る。

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 H25「基礎・基本」	1年生 H25「基礎・基本」	2年生 学年末試験
目標値	65.0%	65.0%	70.0%	70.0%	80.0%	60.0%	80.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 H25「基礎・基本」	1年生 H25「基礎・基本」	2年生 学年末試験
目標値	65.0%	65.0%	70.0%	70.0%	80.0%	60.0%	80.0%
実施後数値							

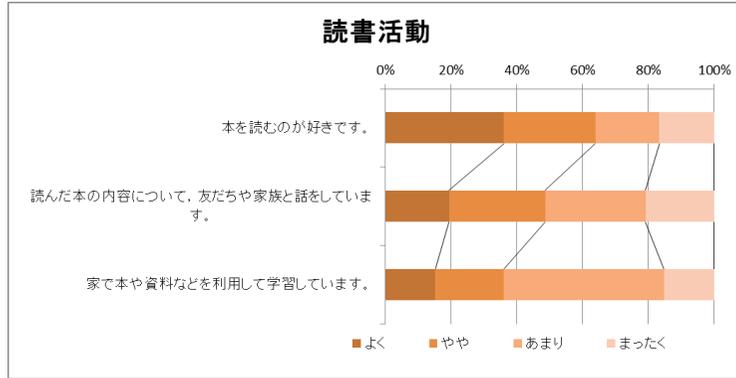


重点課題 ◎「基礎・基本」定着状況調査	重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）
<p>◎①正しい語順を用いて、be 動詞の疑問文を構成する知識や、疑問詞 How many のあとには名詞をつけるという知識が十分に身につけていない。 (通過率61.1%)</p> <p>◎②情報を正確に読み取り、その情報について、文と文のつながりや文法（三人称単数現在のs, 人称代名詞 his など）に注意して英語の文章を書くことができていない。(通過率62.5%)</p>	<p>◎①正しい語順を常に意識させ、英文を正確に書くことができるようにしていくために、基本的な文法事項を含んだ文を活用した会話活動を行っていくとともに、確認問題に取り組ませる。</p> <p>◎②情報の大切な部分を正確に読み取り、その内容を文と文のつながりに注意しながら書くことができる力をつけるために、対話文や説明文を活用した課題を定期的に行う。</p>

◎「基礎・基本」①	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 H25「基礎・基本」	2年生 課題	2年生 学年末試験
目標値	65.0%	65.0%	70.0%	75.0%	80.0%	85.0%	90.0%
実施後数値							

◎「基礎・基本」②	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	2年生 課題	2年生 中間試験	2年生 期末試験	2年生 課題	2年生 H25「基礎・基本」	2年生 課題	2年生 学年末試験
目標値	65.0%	65.0%	70.0%	70.0%	75.0%	75.0%	80.0%
実施後数値							

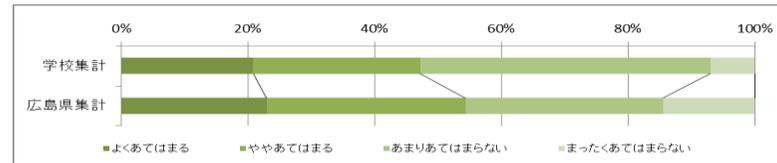
(1) 生活・学習



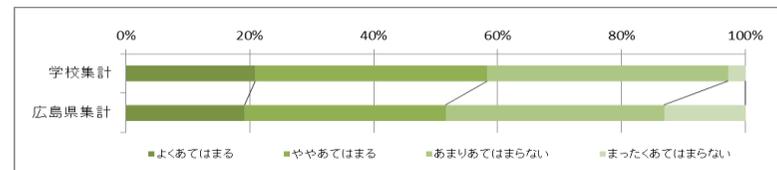
	生徒の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
基礎・基本	1ヶ月の読書冊数が0～3冊以下の生徒の割合が高い。(76.4%)	未読者をなくすために、グループでブックトークを実施する。読んだ本の紹介文を書き、学級で紹介する。	2	未読者30.0%以下	生徒アンケート調査を実施する。	2月		
全国	家で、自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合が低い(45.9%)	帰りの会で家庭学習の計画を立てさせ、生活ノートにより毎日の学習時間を把握する。	3	80%	生活ノートの記入内容	12月		

(2) 教科

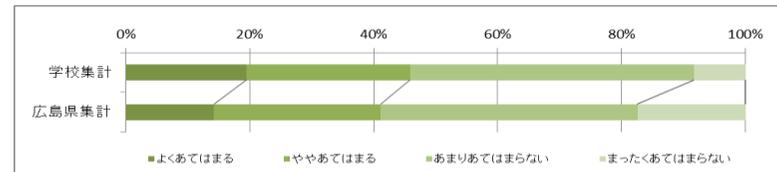
国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



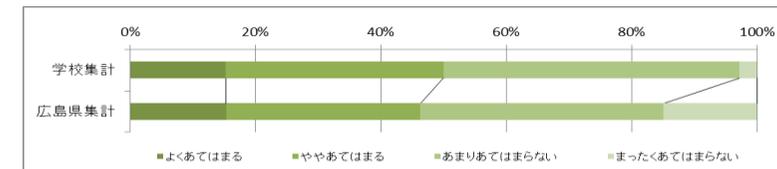
数学の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式にあてはまる問題を作ったりしています。



理科の授業では、観察や実験を行うときは、その目的は何かを意識しています。



英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。



	生徒の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	基礎・基本	分からない言葉や漢字は辞書を使って調べている生徒の割合が低い。(47.2%)	2	60.0%	生徒アンケート調査を実施する。	2月		
	全国	「古典が好きですか」に肯定的に答えた生徒の割合が低い。(25.7%)	3	60.0%	生徒アンケート及び定期テストの通過率	12月		
数学	基礎・基本	文字式から言葉の式に表したり、問題から式をつくることのできる生徒の割合が低い。(58.3%)	2	70.0%	生徒アンケート及び課題テストの通過率	2月		
	全国	数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える割合が低い(39.2%)	3	70.0%	生徒アンケート調査を実施する。	2月		
理科	基礎・基本	自分の考えをまわりの人に説明したり、発表したりしようとする生徒の割合が低い。(45.8%)	2	60.0%	生徒アンケート調査を実施する。	2月		
英語	基礎・基本	聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりする指導を十分に行っていない。(50.0%)	2	70.0%	生徒アンケート調査を実施する。	2月		